

子育てボランティア大募集

～あなたの想いをかたちにしませんか～

南小国町社会福祉協議会では、地域の皆様との共同での子育て支援をおこなっています。資格やご経験に関わらず、子育て支援に関心のある方はご連絡ください。

主な活動内容

1. 子育てサポート（子どもの一時預かりサービス）
2. 春・夏・冬休み子どもデイサービスでの見守り活動
3. イベント時などでの子どもの見守りなど



◇お気軽にお問合せください◇
南小国町ボランティアセンター・南小国町社会福祉協議会
TEL: 42-1501 担当: 佐藤新一郎・佐藤圭太

悩みを抱えこまないで、気軽に相談を 地域福祉権利擁護事業

南小国町社会福祉協議会では、地域福祉権利擁護事業を行っております。

- ◇対象者: 高齢や病気、障がいなどで判断能力が十分でないため、日常生活での福祉サービス利用や金銭管理を適切に行う事が困難な南小国町在住の方が対象になります。
- ◇サービス内容: 福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、書類等の預かり、福祉サービス・医療・公共料金の支払いの代行などを行っております。
- ◇支援体制: 担当職員と生活支援員を配置し、熊本県社会福祉協議会（地域福祉権利擁護センター）の専門員と連携を図りながら支援体制を確保しております。

●この事業を詳しく知りたい方は、まずは南小国社会福祉協議会までご相談ください。

- 支援例: 知的障がいのあるAさん
- ① 支援計画に基づき、毎週1回日常生活費を自宅までお届け。臨時にお金が必要な場合（冠婚葬祭、物品購入など）は、適宜対応。
 - ② 健全な家計管理の助言。
 - ③ 医療費の支払い代行。
 - ④ 役場などから届いた書類の手続き支援。
 - ⑤ 預金通帳・障がい者手帳などの重要な書類は、南小国町社会福祉協議会で保管。

＝社協会費・日赤会費のお礼＝

『会費のご協力ありがとうございました。皆様の温かいご支援・ご協力に深く御礼申し上げます。』

＝社協会費＝

町営矢津田住宅5戸・中杉田①15戸
勝浦佐千保様・匿名1名

＝日赤会費＝

町営矢津田住宅5戸・中杉田①15戸
勝浦佐千保様・匿名1名

【令和元年9月～令和2年2月まで受付分を掲載しています】



社協便り 令和2年3月号

編集・発行: 南小国町社会福祉協議会
お問い合わせ先: 0967-42-1501

南小国中学校 防災教室

昨今の大規模災害発生を考えると、『自分たちの暮らしの安心安全は自分たちで守ろう』との意識が広まり地域の防災力を高める活動が行われております。

そのような流れの中、保護者・中学校と共同で、『生徒一人一人が自然災害を正しく理解し、自らの的確な判断の下で防災・減災行動を取れるようにしていくこと』を目的に、【**ハイゼックスを使った炊き出し体験**】、【**クロスロードを使った災害時の対応**】を学習しました。



【ハイゼックスを使った炊き出しとは??】

災害発生時、水や食料品などが十分でない災害現場や避難場所で包装食袋を使った非常用の炊き出しご飯が役に立ちます。この袋は強化ポリエチレンで出来ています。沸騰したお湯の中でも有害物質を出しません。一度に大量の炊飯ができる上、炊飯道具や茶碗などの道具がいらないので持ち運びが便利で、**貴重な水を大量に使用できない災害場所**や避難場所で非常に有効な炊き出し方法のひとつです。

【クロスロードとは??】

震災の教訓を生かすために作られた!!

災害時には、同時多発的に想定外の問題に直面します。

『クロスロード』は、阪神・淡路大震災で実際に問題となった「**災害対応のジレンマ**」をカードゲーム化した防災教育のひとつです。ルールは、出題された災害時の問題に対し、YesかNoかを決める単純な模擬訓練で**防災の心を育む**ことができます。

想像力を高めて『もしも』に備える!!

問題には正解がなく、災害をイメージして、**さまざまな意見や価値観を共有**し、決定に必要な情報や前提条件について理解を深め、**防災や減災につながる行動**へ移していくことをねらいとしています。



それぞれ個人の考えをYesかNoで決めます



出題された問題に対して自分の考えを発表

子どもの学びや育みを支える 福祉共育

2月4日、りんどうヶ丘小学校2年生を対象に、福祉学習会を開催しました。
 …今回は、目や耳に障がいがある方たちについて、自他との違いを正しく捉えることを疑似体験や座学を通して不便な状態などにいることを知り、また、困っている人を目の前にして自分は『何ができるか』『どうすればいいのか』を考え、**相手を認め・やさしさについて考える**ことを目的に学習会を行いました。
 …視覚障がいの疑似体験として、アイマスクを着用し、折り紙を折ったり、白杖を使った歩行体験など4種類の体験を行い、聴覚障がいの疑似体験では、イヤーマフを着用しお互いに話をしてもらいました。
 …児童たちの感想では、『障がいがある方たちの大変な生活を知ることができた。』『生活の工夫を知ることができた。』『もし、困っているかたを見かけた場合には手伝いたいと思った。』など、様々な感想が聞かれました。今回の学習を通して、視覚・聴覚障がいについての理解を深め、子どもたちの優しい心を育むことができました。



中原小学校児童訪問

中原小学校では、普段交流することがない福祉施設の利用者さんへ「**元気を届ける**」ために、6年生がりんどう荘にいられて交流を行い、【シール貼り絵】をいただきました。
 利用者さんからは「**良くてきもちるな〜**。」など【シール貼り絵】の出来に感心されていました。
 【シール貼り絵】は、中原小学校がお世話になった地域の方や、施設などへプレゼントされたそうです。中原小学校の皆さんありがとうございました！！



シール貼り絵

老人クラブ演芸大会が華やかに開催されました

2月8日、南小国町自然休養村管理センターで演芸大会が開催されました。
 …今回で24回目を迎え、会員の生きがい活動やお互いの親睦を深めることを目的に開催している伝統あるイベントです。
 …演芸会では、のど自慢の方によるカラオケ、趣向を凝らしたダンスや団体演芸など20演目が披露されたくさんの笑顔で包まれ活気に満ちていました。
 …老人クラブ連合会では、黒川一泊研修、健康ふれあいスポーツ大会、グラウンドゴルフ大会、子どもの見守りパトロールなど年間を通して、様々な事業をおこなっておりますので、地区の方と一緒に活動をしていただける方は、各地区の老人クラブへの加入をお願いします。くわしく知りたい方は、お気軽にお問い合わせください。
 (お問い合わせ先 老連事務局 ☎42-1501 りんどう荘内)



市原睦美会 =これから音頭=



TST老人クラブ =合唱=



馬場高砂会 =銀座カンカン娘=



扇長寿会 =パブリカ=

